



働き方改革推進に向けた
策を話し合つた佐賀市の
労働局と労働者団体

働き方改革推進へ論議

労働局 経営、労働団体と会議

行政と経営者・労働者団体でつくる「佐賀県魅力ある職場づくり推進会議」が11日、佐賀市で開かれた。長時間労働を抑制し、ワーク・ライフ・バランスを実現するための取り組みなどをについて意見を交わした。

佐賀労働局の担当者が、来年4月施行される時間外労働の上限規制や、企業に義務づけられる年5日の年

次有給休暇の取得など、などを盛り込んだ働き方改革案の概要を説明した。関連法案の概要を説明した。出席した団体が、改正の内容を周知するための事業所向けのセミナーの開催や、生産性向上のための助成金などを紹介した。委員からは「最低賃金

が引き上げられたが、事業所を支えるための助成金の交付件数が少ないのではないか」といった疑問の声もあり、助成金制度などを確認した。

また、今回初めて共同メッセージを採択。働き方改革の取り組みを進める上で、課題解決に向けた認識を共有し、人材確保や生産性向上などにつながるよう、相互に連携していくことを盛り込んだ。

(福本真理)



吉野家HD会長

経営戦略を語った吉野家ホールディングス佐賀市会長室創世

商店開発しB/S正克服 共銀講演会「未来描き行動を」

聞

新

量

佐賀銀行(佐賀市、

二宮洋二頭取)はこのほど、
佐賀市で講演会を開いた。

吉野家ホールディングスの
安部修仁会長を講師に招
き、吉野家の今夏生やB/S
問題を乗り越えた経営

戦略を語った。
吉野家は海外展開を進め
る中で、1980年に会社
更生手続きを申請。赤字店
舗の閉店を実施するといも
に、コスト削減など経営政
策を限られた店舗で検証

し、有効な政策を全店舗に
取り入れた。更生債務は当
初計画よりも早い4年8カ
月で、収益のみで返済した。
更生法申請からの2年を安
部会長は「ハードワーカーだ
った。経営が落ち込む中で、
社員の意欲を引き出すこと
にも必死だった」と振り返
った。

2000年に東京証券取引所第1部に上場後、4年
に米国でB/Sが発生、米
国産牛肉輸入禁止措置によ
り牛丼を一時販売停止し
た。1店舗客数500人、
営業利益5%を目指し、人
気メニューを見つけるため
に新商品の開発に力を入れ、売り上げを確保した。
そのほか、こうそくに火を
付けて温めて食べる牛すき
鍋膳などで新しい顧客の開
拓に着手した。

講演会に参加した同行
に向け、安部会長は「企
業経営をする中で障害は
いつもある。未来を描き、ス
ポーツ的行動すれば、周り
に多くの人たちは

最大級食品商談会 佐銀取引72社出展

23、24日に東京

佐賀銀行(佐賀市)など全
国の地銀54行などが主催商談会
の「地方銀行フードセレクション」が23、24の両日、東京イ
トマトセンターで開かれる。全国の東京ビッグサイトで開
かれ、吉野家の今夏生やB/S
問題を乗り越えた経営

賀銀行が取引する72社が出
展する。参加行の中では3
年連続最多となる。白玉ま
んじゅう、白キクラゲ入り工知野
んじたどら焼き、A.I.(人工能
能)を活用して栽培した食品が並
ぶ。

前年は、佐賀関連53社を
含む83社が参加し、バイヤ
ーら約1万2600人が来場し
た。商品を超えたといいう。
坂井頭取は「事前に商談
会でどうPRしていくかを商
学圈に売り出すべきだけにな
っている」と話す。(大田浩司)

7月県銀工業指
数11業種がマイナス
食料品、一般機械など
の800事業所にサービスを提供
している。「首都圏に限らず、顧
客がまとめた7月
の県銀工業生産指
数(2

レスエックの対応や長時間労働
者の面談、休職者の復職プロ

の800事業所にサービスを提供
している。「首都圏に限らず、顧
客がまとめた7月
の県銀工業生産指
数(2

94.4%、円換率91.8%、
1.5万5千円、
佐賀特
金